



名古屋大学 予防早期医療創成センター 第11回研究会

<http://www.pme.coe.nagoya-u.ac.jp>

10月30日(火) 名古屋大学 鶴舞キャンパス 鶴友会館2階 大会議室

【プログラム】

15:00~15:05	挨拶	名古屋大学 予防早期医療創成センター長 副総長・産学官連携推進本部長・医学部附属病院長	松尾 清一 (まつお せいいち)
15:05~15:55	講演1	生命に内在するタンパク質接着酵素反応： 生理機能と関連疾患 名古屋大学大学院 創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 細胞生化学分野 教授	人見清隆 (ひとみ きよたか)
15:55~16:35	講演2	NMR構造生物学に裏打ちされたインシリコ創薬の展開 名古屋大学大学院 創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 構造分子薬理学分野 教授	廣明 秀一 (ひろあき ひかでず)
16:35~17:15	講演3	インドにおける病院設立と同国の医療の現状について 豊田通商株式会社 ライフ&メディカル事業推進部 メディカル事業グループ 課長職	渡邊 泰宏 氏 (わたなべ やすひろ)
17:25~18:30	意見交換会 (於:鶴友会館1階 レストラン鶴友 会費2,000円 どなたでもご参加頂けます)		

申し込み・問い合わせ先

名古屋大学 予防早期医療創成センター
URL <http://www.pme.coe.nagoya-u.ac.jp/>

〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学赤崎記念研究館4F
TEL・FAX:(052) 789-5499
E-mail:'PME事務室 柴原'
kou-kyoten@post.jimu.nagoya-u.ac.jp

【アクセス】

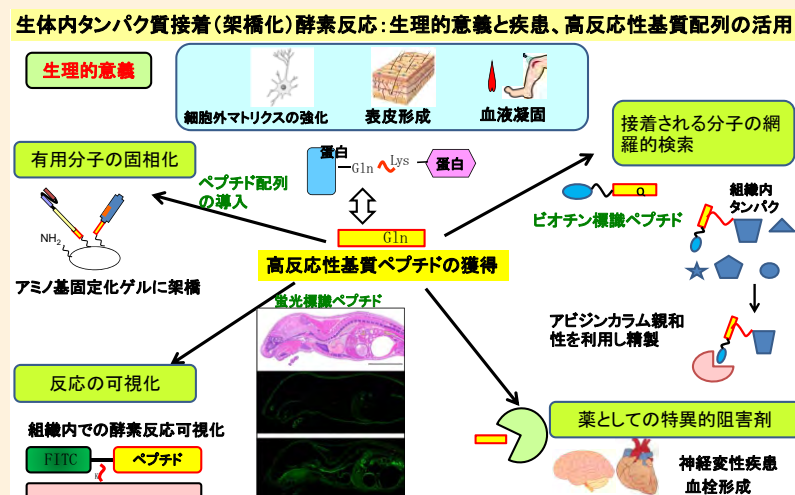
JR中央線・鶴舞駅(名大病院口側)下車 徒歩3分
地下鉄(鶴舞線) 鶴舞駅下車 徒歩8分



講演 1 生命に内在するタンパク質接着酵素反応：生理機能と関連疾患

名古屋大学大学院 創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 細胞生化学分野
教授 人見清隆（ひとみ きよたか）

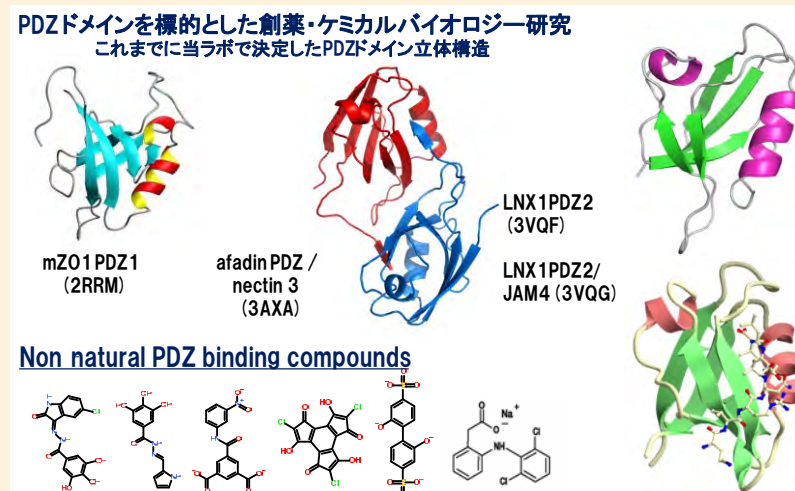
体内にはタンパク質同士が接着し、本来の形や機能を変える酵素反応があり、血液凝固や皮膚形成等、多様な生命現象に貢献する一方、異常な活性は疾患をもたらす。このタンパク質接着を担う酵素、トランスグルタミナーゼの生理的意義と、同定した高反応性基質ペプチドの診断と創薬分野での活用についてお話ししたい。



講演 2 NMR構造生物学に裏打ちされたインシリコ創薬の展開

名古屋大学大学院 創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 構造分子薬理学分野
教授 廣明 秀一（ひろあき ひでかず）

タンパク質のNMR解析の原理とNMRによりきめられたタンパク質立体構造の特徴、インシリコスクリーニングによる創薬シーズ探索研究の原理、タイトジャンクションを標的とした創薬シーズ探索研究の現状 などについて講演する。



講演 3 インドにおける病院設立と同国の医療の現状について

豊田通商株式会社 ライフ&メディカル事業推進部 メディカル事業グループ
課長職 渡邊 泰宏（わたなべ やすひろ）氏

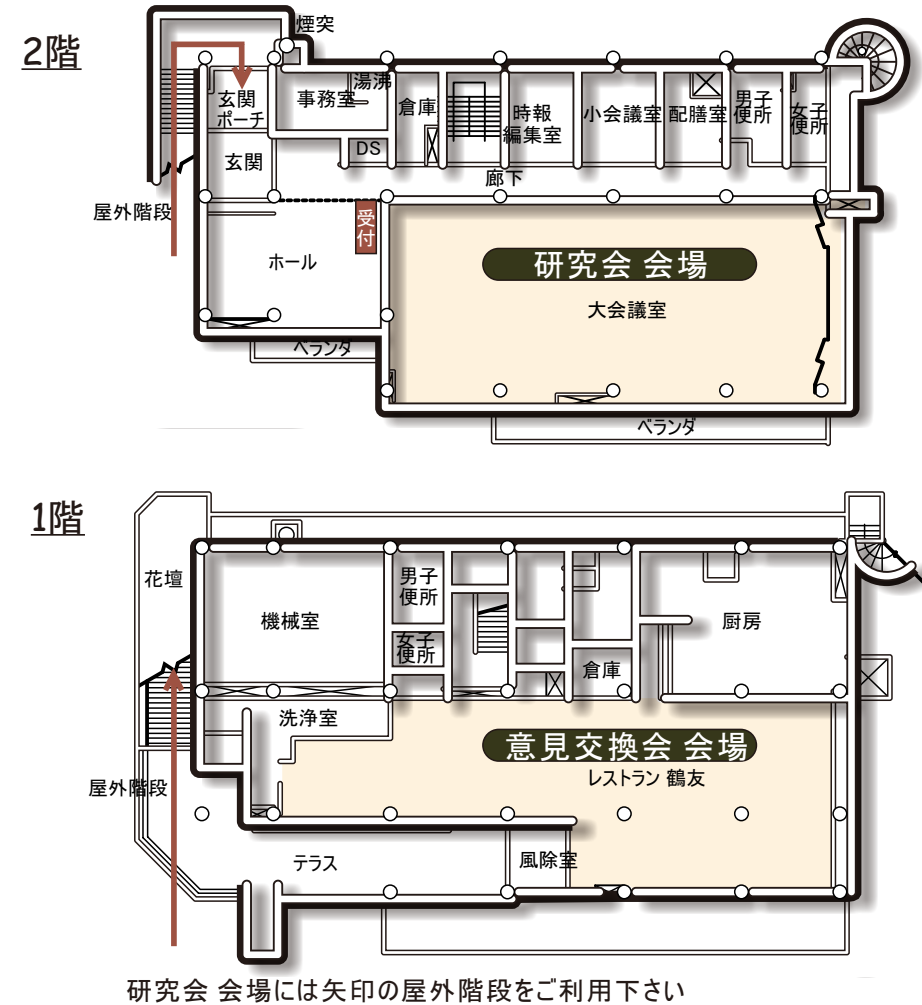
豊田通商はこの度、セコム医療システム殿・現地財閥キルロスカグループと共同で、インドで300床規模の病院を設立致します。本セミナーではインドでの病院設立に至る経緯、並びに同国における医療の現状を弊社の現地取材を基にお話し致します。

G VALUE with you

インド病院概要

1) 新会社概要
事業会社名：Takshashila Healthcare and Medical Service Private Limited.
事業費：1900百万ルピー（約40億円）

2) 病院概要
①診療科：総合病院でリハビリ施設を併設
専門科：脳神経、整形、脊髄、外傷（トラウマ）、心臓
②設立地：バンガロール東部のIT企業と高級住宅地の集積する地域
③ベッド数：約300ベッド
④従業員：医師約100名、看護師約400名
⑤土地面積：11,000m²（地上8階、地下2階）
⑥特徴：周辺住宅地に居住するアッパー層、アッパーミドル層を対象。幹線道路沿いで患者を誘致しやすい立地



【予防早期医療創成センターのご案内】

Innovative Research Center for Preventive Medical Engineering

- 名古屋大学では、予防早期医療に関わる広範で複合的な研究課題に対し、医工等分野を超えた連携や産学官の連携により、融合研究に取り組む拠点として「名古屋大学 予防早期医療創成センター」を設置致しました。
- 異分野・異業種が集う研究拠点で、予防早期医療に関する新しい価値を創造することを目的に、「健康から疾病までのシームレスなケアシステム」により、「蓄積した“個人”の健康・医療情報」から“個人”に最適な予防や早期医療を行う」為の研究を実施しております。
- 当センターでは、融合研究を刺激しより発展させるような契機として、定期的な研究会を開催しております。どなたでもご参加頂けます。新たな情報収集や、協働研究の契機として、多くの方のご参加をお待ちしております。
- センターに関するご質問・ご相談は、下記まで御連絡下さい。
名古屋大学 赤崎記念研究館4階 TEL・FAX:(052) 789 - 5499
kou-kyoten@post.jimu.nagoya-u.ac.jp

